

報道関係各位

『第55回技能五輪全国大会』 建築大工の部
ポラスハウジング協同組合の大崎 則治(21)が銀賞を受賞
工藤 嵩大(23歳)・藤島 侃士(21歳)が敢闘賞を受賞

2017年11月27日
ポラスグループ
ポラスハウジング協同組合

23歳以下の青年技能者たちが技能を競う『第55回技能五輪全国大会』(主催:中央職業能力開発協会)の建築大工部門においてポラスグループ ポラスハウジング協同組合(草加市 代表理事:中内 晃次郎)の大崎 則治(おおさきのりはる 21歳)が銀賞、工藤 嵩大(くどう たかひろ 23歳)と藤島 侃士(ふじしま あきし 21歳)が敢闘賞をそれぞれ受賞いたしました。

技能五輪全国大会は、特定の技能を身につけた満23歳以下(一部競技を除く)の青年技能者による、技能レベル日本一を競う大会です。国内の青年技能者の技能レベルを競うことにより、青年技能者に努力目標を与えるとともに、技能に身近に触れる機会を提供するなど、広く国民一般に対して、技能の重要性、必要性をアピールすることにより、技能尊重気運の醸成を図ることを目的として、1963年(昭和38年)から毎年開催されています。今回第55回は、11月24日～11月27日の4日間、栃木県で開催され、全国から機械組立、旋盤など全42職種に合計 1,337名が参加しました。

建築大工部門には95名が出場し、金賞1名、銀賞3名、銅賞3名、敢闘賞12名がそれぞれ表彰されました。

ポラスグループからは建築大工部門にポラスハウジング協同組合に所属する5名が参加しました。

銀賞受賞の大崎 則治コメント

金賞を狙っていただけに残念ですが、3年間で良い経験が出来たことに感謝して、今後は技能グランプリの金賞を目指します。



向って左から藤島(敢闘賞)、大崎(銀賞)、工藤(敢闘賞)

本件に関するお問い合わせ先
ポラスグループ ポラス(株)経営企画部 広報チーム 丸岡・青柳
TEL:048-989-9151 FAX:048-987-9271